

# 第30回 Y-PORTワークショップ

## ADBとの連携によるフィジーでのワークショップ開催のご案内 ～市内企業が有する優れたインフラ・環境技術のパッケージ化による事業形成に向けて～

横浜市では、Y-PORT事業として公民連携による国際技術協力の推進に取り組み、市内企業の皆様の海外インフラビジネスの形成を支援しています。今年度、海外でのビジネスマッチングセミナーの開催を3回予定していますが、その第一弾として、来月末フィジーで開催する現地ワークショップの概要が固まりましたので、ご案内いたします。ぜひ、多くの企業の皆様にご参加いただきたいと思います。

フィジーは、2017年COP23議長国を務めたほか、今年度はアジア開発銀行（ADB）年次総会が開催され、また世界銀行の大洋州地域オフィスが今春開設されるなど、国際的なプレゼンスを高めています。また、太平洋諸島16か国のリーダー的役割を担うことから、フィジーを起点に他の島国にビジネスを展開していくことも期待できます。

今回、ADBの支援のもと、横浜市主催による現地ワークショップをフィジーで開催します。フィジー政府関係者や国際開発機関等をお招きし、現地のニーズやインフラ開発計画について情報提供いただきながら、参加企業の皆様からのご提案をもとに、現地関係者との協議及びネットワーキングの場を設けたいと考えています。

今回のY-PORTワークショップでは、現地ワークショップの実施内容に加えて、市内企業の技術をパッケージ化した都市ソリューションの提案に向けた取り組みを説明します。多くの企業の皆様の参加をお待ちしております。



昨年、横浜市が協力した ADB 主催現地ワークショップの様子

日 時：令和元年10月30日（水） 14:00～16:00（13:45開場）  
場 所：横浜国際協力センター 6 階共用会議室  
参加費：無料／要事前申込、先着50名程度  
主 催：横浜市国際局  
その他：プログラムおよび参加申込方法は裏面をご参照ください。

# 第30回 Y-PORTワークショップ

日時：令和元年10月30日（水）14:00～16:00（13:45開場）

場所：横浜国際協力センター 6階共用会議室

【プログラム】 ※内容は多少変更になる可能性があります。

14:00 開会

- 1 フィジーでの事前調査結果報告（横浜市国際局）
- 2 フィジーでの現地ワークショップのご案内（横浜市国際局）
- 3 市内企業からの発表
- 4 市内企業の技術をパッケージ化した都市ソリューションの提案に向けて ～リソースマップの作成～（横浜市国際局）

16:00 閉会、名刺交換会

フィジー国スバ市近郊の最終処分場の様子



フィジー国スバ市中心部の様子



【参加申込方法】（参加者間で参加者名簿を共有します。予めご了承のほどお願いいたします。）

以下の項目を記載の上、[ki-yport@city.yokohama.jp](mailto:ki-yport@city.yokohama.jp) まで電子メールをご送信ください。

- ・参加者氏名、企業名、部署名、役職、メールアドレス、電話番号
- ・横浜市内の拠点の有無（「本社」、「支店」等記載）
- ・中小企業に該当（「該当」、「非該当」、「その他」を記載）
- ・横浜市及び市内企業との連携状況（「連携中」、「過去に連携」、「検討中」、「今後検討予定」を記載）

【会場】横浜国際協力センター

6階共用会議室

横浜市西区みなとみらい1-1-1

■みなとみらい駅（みなとみらい線）

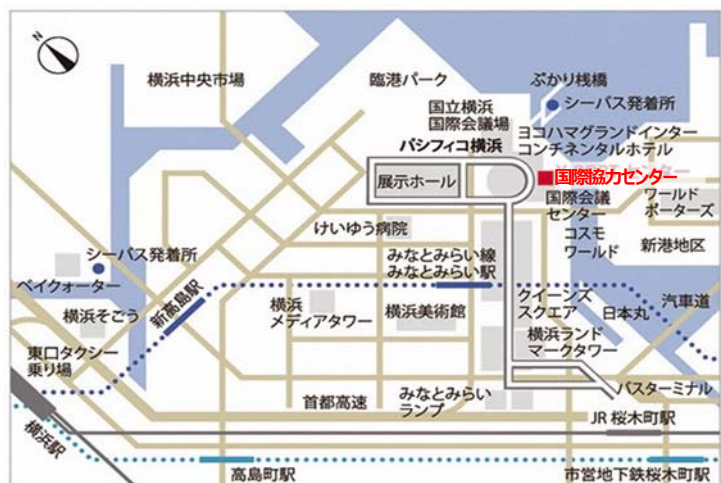
クイーンズスクエア連絡口

徒歩7～8分程度

■関内駅

（JR線、市営地下鉄ブルーライン）

徒歩15分程度



【お問合せ】横浜市国際局国際協力課 千葉・佐々井

電話：(045)221-1211 Email：ki-yport@city.yokohama.jp

**Y-PORT**  
Yokohama Partnership of  
Resources and Technologies